

かとうぎ桜子の今までの取り組み

★高齢者が安心して暮らせる地域へ

- ・高齢者の虐待への対応、医療的なケアが必要な方の介護など、高齢期の様々な課題について対応できる地域づくり
- ・介護報酬引き下げ問題などへの対応と人材確保対策 など

★こどもの命を地域で守る

- ・障害のある子どもが地域で安心して育つことのできる教育・療育の充実
- ・子育て中の方が相談できる場の充実 など

★障害のある人が生活しやすい地域へ

- ・災害時の福祉避難所の体制整備
- ・鉄道駅や公共施設などのバリアフリー化の充実
- ・障害のある人に対する住まいの選択肢の充実
- ・精神障害のある人へのサポート など

★女性の健康・福祉の充実/

セクシュアルマイノリティの人が暮らしやすい地域

- ・セクシュアルマイノリティの方が暮らしやすい地域づくり
- ・女性の視点に立った災害対策
- ・女性の健康支援/周産期医療の充実
- ・DV・デートDVへの対応の充実
- ・若い女性へのサポート など

★ストップ！貧困

- ・生活保護を利用している人へのサポート体制
- ・当事者目線に立った生活困窮者自立支援法の運用 など

★誰もが安心できる地域をめざして

- ・犯罪被害者支援
- ・自殺予防対策 など

かとうぎ桜子プロフィール

- 1980年生まれ ●桐朋女子中学・高校卒業
- 慶応義塾大学文学部に在学中、ホームヘルパー2級の資格を取得（卒論はハンセン病の元患者さんの小説について）
- 大学卒業後、夜間の上智社会福祉専門学校に入学、社会福祉士取得
- NPOで介護の仕事をする中で、地域福祉・地域社会にさらに深く幅広くかかわる必要性を感じ、2007年区議会議員選挙に初挑戦、当選、2015年の選挙で3期目。
- 公立保育園の民営化問題に疑問を感じ、区議の活動のかたわら立教大学大学院・21世紀社会デザイン研究科にて研究。2010年修了
- 2012年、検診で子宮頸がんが見つかり治療。女性の健康へのとりくみの必要性についても政策提言
- 大泉学園町4丁目に猫2匹と夫と住んでいる

市民ふくしフォーラム 会員募集中

市民ふくしフォーラムの趣旨にご賛同いただける方はぜひ、会員として会の運営を支えてください！

【年会費】1000円

【会員特典】

- ・定期的な区政レポート
- ・メールによる活動ニュース
- ・特製ボールペン

(2016年の特典。毎年新しい特典を準備しています。)

- ・過去の活動報告をまとめた報告集
- ・意見交換会の開催
- ・その他（一緒に考えていきましょう！）

【申し込み方法】

以下の内容を郵便振替用紙にご記入いただき振り込みいただくか、FAX・メールにてご連絡の上、銀行振り込みで会費を納入してください。

- ・ご住所
- ・お名前
- ・メールアドレス（メールニュースご希望の場合）

【郵便振替口座】

市民ふくしフォーラム 00130-2-496362

【銀行振り込み：ゆうちょ銀行からは手数料無料】

ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 0496362

シミンフクシフォーラム

【連絡先】

FAX：03-3978-4158

メール：sakurako_happy_society@yahoo.co.jp

市民ふくしフォーラム に参加しませんか？



2015年7月、区民の皆さんと気仙沼と一緒に外へ出て、交流をしてきました。写真は、仮設商店街・南町紫市場にて。（写真は一部加工してあります。）

市民ふくしフォーラムは、政党には所属せずに活動している、かとうぎ桜子（練馬区議会議員）が作った政治団体です。

誰も排除されない社会を目指して、様々な取り組みをしています。

あなたも会の活動に参加しませんか？

市民ふくしフォーラム連絡先

〒178-0063

練馬区東大泉 3-1-18-102 かとうぎ桜子事務所内

電話 03-3978-4154 FAX03-3978-4158

メール sakurako_happy_society@yahoo.co.jp

市民ふくしフォーラム・かとうぎ桜子の活動

東日本大震災で被災した方たちとのつながり

「市民ふくしフォーラム東北応援プロジェクト」では、東日本大震災で津波の被害を受けた気仙沼の商店街の皆さんと交流を続けています。

気仙沼復興商店街へは定期的にカンパを送っています。

ご協力いただける方は郵便振替用紙に

- ・通信欄：「気仙沼募金」
 - ・口座番号：00130-2-496362
 - ・加入者名：市民ふくしフォーラム
- をご記入の上、お振込みください。



気仙沼の坂本正人さん（気仙沼復興商店街副理事）と、かとうぎ桜子（2014年1月訪問時、商店街の一角にて）

また、放射能ゼロの米作りを続ける福島県天栄村との交流なども続けています。

勉強会、上映会等

様々なテーマの勉強会を講師を招いて実施したり、ドキュメンタリー映画の上映会を実施します。

また、かとうぎ桜子事務所を拠点に「ラ・プラス さくらの通り道」というボランティアグループを立ち上げて、悩みを抱える若い世代の方との交流の場を作るといった活動も始めています。



東日本大震災のドキュメンタリー映画上映会にて、飯田基晴監督と

区政報告・意見交換会の開催

議会の定例会が終わるたびに、その内容をご報告し、皆さんと意見交換する会を行っています。



区政報告会の様子

発信

月に1度区政レポートを発行し、保谷駅・大泉学園駅・石神井公園駅で朝の通勤時間帯に配布しています。

また、市民ふくしフォーラムができた2009年以降、各年度の活動報告集の冊子を作っています。

ちなみに「We」という雑誌では、2014年春からかとうぎ桜子が「わたしが議員になったワケ」という連載をしています。

